

Ⅲ プロジェクトの進捗状況

プロジェクト進捗管理シートの構成及び記載内容

<プロジェクト名> ■ 目標 ■ 総合分析 プロジェクト推進に向けての課題と今後の方向性 ■ 達成目標の進捗状況								
指標名	年度	単位	基準値 (H23)	H25	H26	H27	H28	目標 (H29)
	目安値							
	実績値							
	進捗区分							
	進捗状況の分析							
【目標設定理由】								
【関連アクション】 アクション	今後の取組							
■ アクションごとの進捗状況 ・ アクションの進捗状況 ・ 主な成果								
アクション (***** *								
【アクションの進捗状況】 ***								
主な成果								

○計画書に記載されたプロジェクトの目標を記載

○達成目標の進捗状況の他、アクションの進捗状況を総合的に分析するとともに、プロジェクト推進に向けての課題と今後の方向性を記載

(進捗区分)

「順調」：実績値が目安値以上
 「概ね順調」：実績値の進捗率が 80%以上
 「努力を要する」：進捗率が 80%未満
 「実績値なし」：実績値が把握できない

○アクションの進捗状況や関連する事業の主な成果を記載

・ 目安値の設定、進捗状況の判定基準は別記のとおり

(別記) 達成目標の目安値の設定、進捗状況の判定基準

○ 目安値の設定

目安値の設定は、個々の指標ごとに、目標値設定の根拠等を踏まえ、目標値に至る一定の道筋を仮定して行う。基準値(※)から目標値に向かってほぼ均等に推移するものを標準的な設定パターンとするが、これによりがたい場合は、それぞれの指標の特性により設定。

※原則として計画書に記載された「現状値」を基準とするが、進捗状況の評価にあたって他に適切な数値がある場合は別に設定する。

○ 進捗状況の判定基準

達成目標の進捗状況は、平成 29 年度の目標達成に向けて順調に推移しているかどうかという観点で、年度ごとに設定した目安値と実績値との比較により行う。

$$\text{実績値の進捗率} = \frac{(\text{実績値} - \text{基準値})}{(\text{目安値} - \text{基準値})}$$

毎年度一定値を維持することが目標となっているものや増加又は減少が目標となっているもの等は、標準例をそのまま適用することが困難であるため、当該達成目標の設定趣旨等を踏まえて、独自の判定基準を設定。